

お知らせ

2022年4月20日(水)

北海道エアポート株式会社

空港除雪の省力化・自動化に向けた実証実験を稚内空港で実施しました

北海道エアポート株式会社は本年2月、空港除雪の省力化・自動化に向けた実証実験を稚内空港で実施いたしました。

今回の実証実験においては、空港除雪の作業効率ならびに安全性の向上を図るため、冬季でも曇ることなく除雪車両後方部が視認可能な熱線ガラスケース付きカメラ、視界不良時に視認性の確保を可能とする映像鮮明化AI(人工知能)システムを試験導入し、いずれも一定の効果があることを確認いたしました。

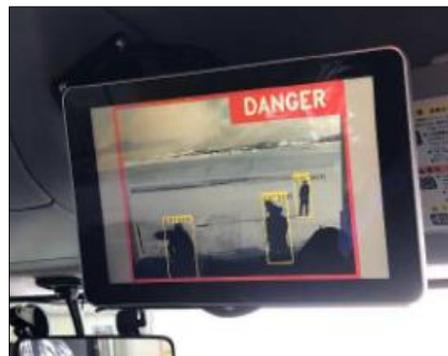
当社は、除雪作業従事者が年々減少している現状を踏まえ、空港除雪の効率化ならびに安全性の向上に向けた検討、実証に継続的に取り組み、安定的な除雪作業の維持に努めてまいります。



実験に使用した除雪車両



熱線ガラスケース付きカメラ
(車両後方部)



映像鮮明化AIシステム
(モニター)

※本実験は、国土交通省航空局と協働で実施しております。詳細については同省ホームページをご参照ください。

<リンク> [航空:第6回空港除雪の省力化・自動化に向けた実証実験検討委員会 - 国土交通省 \(mlit.go.jp\)](https://mlit.go.jp)

※当社報告資料:【資料2】実証実験結果の報告について(P35~47)

<本件に関するお問い合わせ>

総務・人事部 広報課 0123-46-2990 (代表)
空港計画部 技術課